

2017年8月3日
日本空港ビルディング株式会社

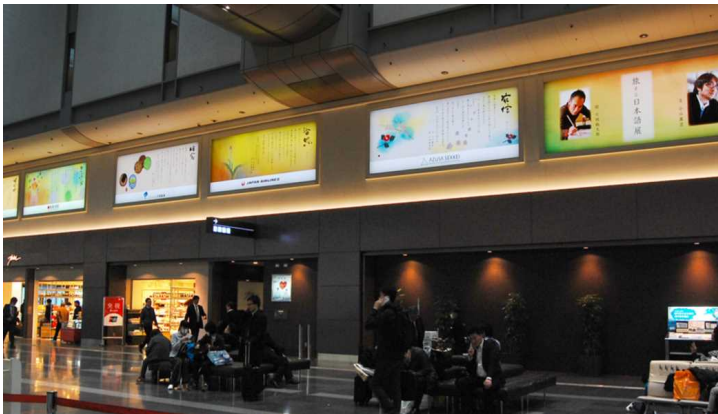
羽田空港が“旅の物語”を全国から募集！

年末には“優秀作品”の発表と共に世相を反映した“今年の旅の言葉”を発表！

「旅する日本語」投稿キャンペーンのご案内

- 投稿キャンペーン募集期間：2017年 8月7日～2017年10月31日（結果発表：11月予定）
- 今年の旅の言葉発表：2017年12月予定

日本空港ビルディング株式会社は、11の日本語をテーマにした旅にまつわる“物語（小山薫堂氏）”と旅情感あふれる“絵画（片岡鶴太郎氏）”を組み合わせたオリジナルアートで、日本語、そして日本のローカルの魅力を共有する活動「旅する日本語展」を2016年より実施しています。今般、その作品展の活動とともに、8月7日から“旅の物語と写真”を全国から募集する「旅する日本語」投稿キャンペーンを開始します（投稿された作品の中から「最優秀賞」を発表）。上位3作品は、ラジオ特別番組で高島彩氏に朗読されます。また、投稿キャンペーンで集まった作品から、年末には2017年の世相を反映した“今年の旅の言葉”を発表します。



展示イメージ



小山薫堂氏



片岡鶴太郎氏



高島彩氏

投稿キャンペーン 応募概要

応募方法：Twitter、instagram、ShortNoteにて #旅する日本語 をつけて、旅にまつわるエッセイ（漢字タイトルと本文）を投稿

募集期間：8月7日～10月31日

景品内容：最優秀賞（1名）：10万円分の旅行券
優秀賞（2名）：5万円分の旅行券
企業賞（11名）：1万円分の旅行券

審査員：小山薫堂氏、片岡鶴太郎氏、高島彩氏、日本空港ビルディング株式会社

※受賞作品は2017年11月（予定）に「旅する日本語」公式HPで発表致します。
※受賞作品（上位3作品）は11月のラジオ番組特番にて、高島彩氏による朗読、紹介、羽田空港での展示を行う予定です。
※キャンペーンおよび景品の内容は予告なく変更になる可能性があります。

#一擲（思い切って全てをいっぺんに投げ捨てること。）
一人旅に出ると、夕刻の天気気がなる。テトラポットに登って、その時を待つ。ちっぽけな悩みしかなかった10代、夕陽に何を想ったのだろう。よっぽど今の方が、夕陽に重ねたい想いがたくさんある。
#旅する日本語 #熊本 #天草 #崎津



投稿イメージ

今年の旅の言葉 選考方法

投稿された作品群を元に、2017年の世相を反映した“今年の旅する日本語”を小山薫堂氏が選出し、発表します。

詳しくは「旅する日本語」公式WEBサイトまで URL：event.tokyo-airport-bldg.co.jp/tabisuru/

旅する日本語とは？

～ 羽田空港の出発ロビーが、日本語と旅をテーマにしたアートギャラリーに ～

「旅する日本語」は「旅」と「日本語」をテーマにしたアートプロジェクトです。耳慣れないけれど美しい日本語を放送作家・脚本家の小山薫堂氏がセレクトし、旅にまつわる小さな物語を執筆。物語を受け、俳優・画家の片岡鶴太郎氏が色鮮やかな絵画を描きました。「旅する日本語」は、旅行者みなさまのこれからはじまる旅、終わる旅に少しの旅情感を添えその旅立ちを見送ります。

展示場所：国内線 第1旅客ターミナル2階 南北チェックインロビー

掲載期間：2017年4月1日～2018年3月31日



展示作品例

耳で旅する日本語とは？

放送作家・脚本家の小山薫堂氏が執筆した"旅にまつわる小さな物語"を、フリーアナウンサーの高島彩氏がラジオ局 J-WAVE 81.3FMの特別番組「FLY WITH WORDS」で朗読。そこで生まれた朗読コンテンツを旅先に持ち出すことができます。

出発を待つ間や飛行機の中、旅先、帰り道、あなたの好きな時に音声再生し、目を閉じ、高島彩氏による特別な旅の朗読に耳を澄ませながら、「11」の物語が創り出す旅の旅情に触れ、あなたの旅をより特別なものにしてください。



音声コンテンツの持ち出し方法

お持ちのスマートフォンにPanasonic「LinkRay」アプリをインストールし、アプリを起動したスマートフォンの背面カメラ部分を「光る本」にかざすと旅する日本語 特別コンテンツ「耳で旅する日本語」にアクセスすることができます。

●LinkRay
<https://panasonic.biz/cns/LinkRay/>

関係者一覧



小山薫堂氏
放送作家・脚本家

1964年6月23日熊本県天草市生まれ。「料理の鉄人」「カノッサの屈辱」等、斬新なテレビ番組を数多く企画。初脚本となる映画「おくりびと」では第32回日本アカデミー賞最優秀脚本賞、第81回アカデミー賞外国語映画賞獲得をはじめ、国内外で高い評価を受けた。執筆活動の他、下鴨茶寮主人、京都造形芸術大学副学長を務める。くまモンの生みの親でもある



片岡鶴太郎氏
俳優・画家

高校卒業後、片岡鶴八師匠に弟子入り。バラエティー番組を足掛かりに広く大衆の人気者となる。役者では日本アカデミー賞最優秀助演男優賞など数多くの賞を受賞。画家としては、1995年に初の個展を開催。2017年7月に終了した「暹羅紅」は全国20ヶ所を巡回。2015年、書の芥川賞といわれる「手島右卿賞」受賞。2017年5月には、インド政府公認プロフェッショナルヨガ検定に合格し、インド政府よりヨガマスター、ヨガインストラクターの称号を授与される。



高島彩氏
フリーアナウンサー

1979年2月18日生まれ 東京都出身。成蹊大学法学部政治学科卒業、2001年フジテレビジョンに入社し「めざましテレビ」など数多くの番組を担当。2006年から始まった「好きな女性アナウンサーランキング」(調査:オリコン)では5回連続で第1位に選ばれ殿堂入りを果たした。2010年末にフジテレビジョンを退社し、フリーアナウンサーとして活躍中。

【 本件に関するお問い合わせ先 】

日本空港ビルディング株式会社 旅客ターミナル運営本部 施設運営部 広告・イベント課

TEL : 03-5757-8520 (9:00～17:30) ※土日祝日除く